



画像一枚でもできる遠近情報解析

お客様の一枚の画像から奥行き情報を推定いたします。

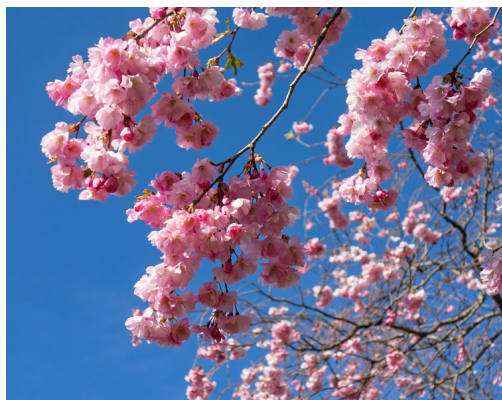
概要(遠近情報解析)

- 一枚のカメラ画像のみから奥行き(遠近情報)を推定する技術を「単眼深度推定」と呼びます。
- 新たに教師データを作成することなく、遠近情報を推定できます。
(事前に大量の画像で訓練した学習モデルを使用)
- 推定した遠近情報を活用し、お客様のご要望に合わせた各種データ解析、さらにはアプリ開発も承ります。
(複雑な形状の物体の抽出等)

遠近情報の推定

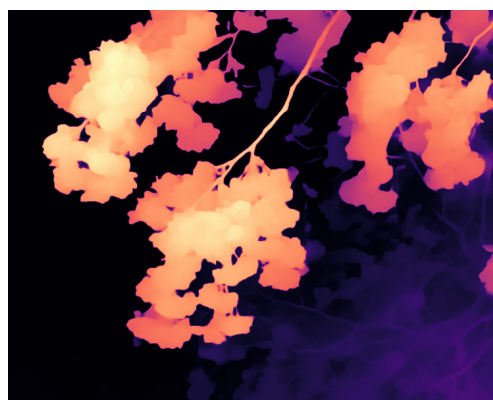
- 一枚の画像から奥行きの違いを推定いたします(ヒートマップ表示)。

元画像



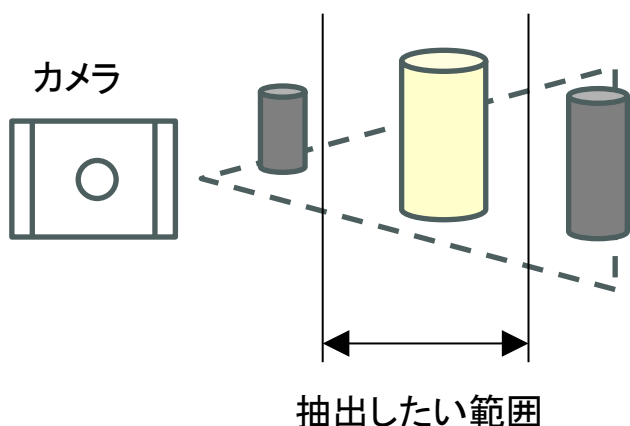
推定

遠近情報

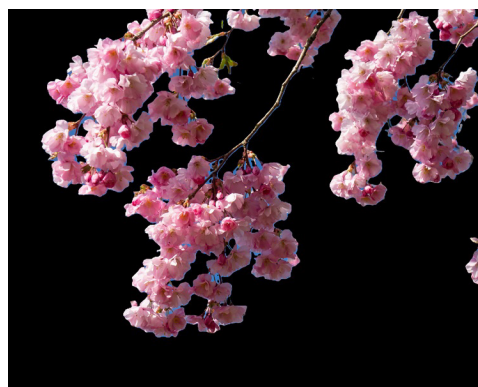


遠近情報を活用したデータ解析(物体検知・抽出)の例

- ピクセル単位での物体検知・抽出は難易度が高いタスクです。このタスクに深層学習を利用する場合、人間が正解例(教師データ)を大量に作る必要がありますが、奥行きの違いを利用する場合、低コストで物体を抽出できます。
- 奥行情報に基づき抽出したい範囲を設定することで欲しい物体を抽出できます。



遠近情報で抽出した物体



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2026 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。

